

南高魂

令和6年4月19日発行
北海道旭川南高等学校
学校だより 第1号

2024年度 出身中学校別生徒数

全校生徒総数は621名、各学年次の出身中学校別人数は以下の通りです。

中学校名	1年	2年	3年	合計	中学校名	1年	2年	3年	合計	中学校名	1年	2年	3年	合計
旭川	6	10	4	20	永山	4	3	2	9	愛別	0	0	2	2
愛宕	10	5	10	25	永山南	4	2	3	9	美瑛	9	11	11	31
神楽	29	9	21	59	西神楽	3	3	3	9	富良野東	1	0	0	1
神居	3	7	7	17	東鷹栖	1	0	1	2	富良野西	0	2	0	2
神居東	2	10	9	21	北星	1	0	2	3	上富良野	8	4	8	20
啓北	2	1	2	5	北門	4	4	8	16	中富良野	1	2	0	3
光陽	1	3	10	14	緑が丘	24	23	27	74	中川	0	1	0	1
広陵	0	2	5	7	明星	5	1	0	6	幌加内	0	1	0	1
桜岡	0	1	1	2	六合	2	1	2	5	和寒	1	0	0	1
春光台	1	1	0	2	教大附属	0	1	1	2	名寄東	1	0	0	1
中央	2	4	5	11	鷹栖	0	2	0	2	枝幸	1	0	0	1
忠和	10	8	16	34	東神楽	19	15	12	46	枝幸南	0	2	0	2
東光	11	12	12	35	当麻	0	0	2	2	沼田	0	1	0	1
東明	20	12	19	51	比布	0	2	0	2	その他	1	4	7	12
東陽	3	16	10	29	東川	10	7	6	23	合計	200	193	228	621

『未見の我』との出会い

北海道旭川南高等学校長 佐々木 光 明



令和6年度の教育活動が始まりました。昨年度末に13名の教職員が転・退職しましたが、新たに8名の即戦力となる教職員が加わり、4月のスタートを迎えました。現在、本校は道教委の施策に基づき、年度進行で6クラスから5クラスへの移行をしている過程（今年は3年次のみ6クラスで1、2年次が5クラス）であり、教職員数も来年度まで定員調整を図りながら、減少することとなります。教職員数が少なくなることは学校経営上で厳しくなるのは確かですが、マイナス面ばかりに目を奪われることなく、個々の教職員がこれまで以上に質的向上を果たし、学校組織内の連携・協働に努め、教育活動の充実を図っていきたくと考えています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては本年度もこれまでと同様に、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今月8日（月）に始業式・入学式を終えました。年度当初に新入生、及び在校生に次の2点についてお話をしました。ひとつは、何事にも積極的にチャレンジすることの大切さです。幕末の思想家 吉田松陰は松下村塾門下生に『未見の我』に出会うことの意義を語りました。一人一人には今までに見たことのない、「成長した先にいる素敵な自分に出会える可能性」がたくさんあります。これが「未見の我」との出会いです。しかし、「未見の我」に出会うためには、何かに本気で挑戦、チャレンジする必要があります。「無理だ」とか「できない」と自分で限界を作ってしまったら、その時点で「未見の我」には出会うことはありません。自分の志(明確な目標)に向かってあきらめずに、本気で取り組む、たとえうまくいなくても、挑戦して、行動して初めて気がつくことがあります。学校生活の様々な経験や日々のチャレンジを通して、『未見の我』をぜひ発見してほしいと思います。

2つ目は、他者に対する思いやりの心を持つことです。1年次はすべてが新しい出会い、2、3年次はクラス替えがあり、また新たな仲間との出会いがあります。日々の生活において相手を敬う心、大切に思う気持ちがあればいじめによる人間関係のトラブルや不登校等も生まれません。高校時代に築かれる友人関係は一生の宝です。切磋琢磨しながら互いを磨き合う良き仲間関係を築いてほしいと思います。

年度の始まりはいろいろな目標や決意を持つ時期です。1年間の継続的な努力を通して一人一人が自らの目標を実現することを心より願っています。

【育てたい生徒像】

- 1 「何のために学び、何のために生きるのか」を常に考え、自ら進路を切り拓く生徒
- 2 自ら課題を発見し、その解決に向け多角的視野と倫理的思考で主体的・対話的に学ぶ生徒
- 3 多様な価値観を認め合い、他者と協同して平和な学校を創造する生徒
- 4 国際的視点に立って、地域・社会づくりに貢献しようという志を持った生徒
- 5 市民・主権者としての教養と良識を持ち、適切かつ積極的に行動する生徒

転入教職員のご紹介

着任されました8名の教職員をご紹介します。

ふるかわともゆき 古川朋之教諭

(理科・2年副・ダンス部)
旭川農業高校より着任



ひぐちともひさ 樋口知久教諭

(地歴公民・2年副・男子バレー部)
深川西高校より着任



はたけやますひこ 畠山康彦教諭

(理科1年担・バドミントン部)
富良野高校より着任



ふくだこうへい 福田康平教諭

(数学・1年副・男子サッカー部)
松前高校より着任



しみず れつ 清水 烈教諭

(理科・3年副・男女サッカー部)
あすか高校より着任



おおさわてるあき 大澤照昭教諭

(理科・2年付・弓道部)
芦別高校より着任



いしいゆうすけ 石井祐介事務長

室蘭東翔高校より着任



なりさわこうじ 成澤浩司事務主任

旭川養護学校より着任



2024年度スタート！～総合学科16期生入学～

2024年度が始まりました。4月8日（月）には、始業式、入学式が行われ、新1年次生200名が新たに本校に入学しました。入学式の看板の前で記念撮影をしている新入生の表情は高校生活への希望に満ちあふれていました。旭川南高校での3年間で夢を見つけ実現してくれるものと思います。今年は在校生有志による校歌斉唱もおこなわれ、コロナ禍以前の充実した内容の入学式となりました。都市型進学型総合学科として16年目を迎えた本校は、総合学科ならではの利点を活かし「旭川南高校だからこそできる教育」を今後も推進していきます。



総合学科13期生 合格実績

今年の3月に卒業した総合学科13期生の進路別の合格先と合格者数（延べ人数）が確定しました。今年度は旭川市立大学が公立大学としての最初の入試が実施され、道内外から志願者が多く集まり、例年になく狭き門となりました。この傾向は今後も続くのではないかと考えられます。そのことを踏まえた上での志望校選択が必要となりますので、道外も含め幅広い大学調べをお勧めします。

総合学科第13期生 進路合格・内定者数 ※延べ人数

		合計	小計	主な合格・内定先
国公立大	道内	40	36	岩手大学、滋賀大学、名桜大学、小樽商科大学、北海道教育大学旭川校・岩見沢校・釧路校・函館校、室蘭工業大学、北見工業大学、旭川市立大学、千歳科学技術大学、名寄市立大学、釧路公立大学
	道外		4	
私立大	道内	184	154	同志社大学、立命館大学、専修大学、駒澤大学、関西外語大学、近畿大学、東京農業大学、北海学園大学、北星学園大学、天使大学、藤女子大学、酪農学園大学、日本赤十字北海道看護大学、日本医療大学、札幌学院大学、札幌大学、北海道科学大学、北海道医療大学他
	道外		30	
国公立短大	道内	13	13	旭川市立大学短期大学部
	道外		0	
私立短大	道内	9	8	北星学園大学短期大学部、関西外語大学短期大学部
	道外		1	
看護系専門学校	道内	47	47	道立旭川高等看護学院、旭川厚生看護専門学校、北都保健福祉専門学校、滝川市立高等看護学院、深川市立高等看護学院、富良野看護専門学校、札幌看護医療専門学校、他
	道外		0	
専門学校	道内	45	42	北海道医学技術専門学校、北都保健福祉専門学校、旭川歯科学院専門学校、旭川福祉専門学校、旭川医療秘書専門学校、旭川理容美容専門学校、札幌看護医療専門学校、神田外語学院、他
	道外		3	
就職・公務員	道内	13	13	旭川市、旭川市消防、紋別市、美瑛町、北海道職員、北海道警察、陸上自衛隊自衛官候補生、日本郵政、東旭川農業協同組合 他
	道外		0	
留学・その他		1	1	北海道職業能力開発大学校
合計				

これからの南高について考える討論会

昨年度2月6日（火）に、旧1、2年次の各HRにおいて「これからの南高を考える討論会」が実施されました。昨年度は「南高の制服について考える」ことを討論会の議題としていましたが、今回は制服についての議論は導入として実施し、その後「現在の南高の魅力を高めるために私たち（生徒）ができることは何か」「皆が望む高校生活を送るために私たち（生徒）は何を意識し行動するべきか」を討議の柱として、議論が交わされました。内外における南高の魅力を左右するのは自分たち生徒自身であるということを意識しながら、現状の南高生の良さ、弱点をグループごとに付箋で書き出し、座標軸が書かれたワークシートに貼りだすことを通じて、自分事として旭川南高校を見つめなおす機会となりました。

1年次では授業時数や制服の話題を中心に「自分たちが学校生活を快適にする視点」で、2年次においては企業とのコラボや生活態度の話題を中心に「外から見た人たちが魅力を感じる視点」で、自分たちにどのようなことができるかを考えました。生徒たちの感想では、南高の課題や魅力を共有できたと感じる一方で、対話することの難しさや重要性を実感する声もありました。

後輩や地域の方々に愛され、自分たちも気持ちよく過ごすことができる南高の姿を、こうした行事を通して今後も模索していければと思います。



生徒会対面式・部活動紹介

4月9日（火）2校時に生徒会対面式、3・4校時に「部活動紹介」が実施されました。

緊張した面持ちで新入生が入場すると、2・3年次生が温かく迎え入れました。生徒会長田中悠稀さんが新入生に歓迎の言葉を送り、新入生代表の馬場蓮伽さんが、高校生活の抱負と決意を述べました。

ひき続き行われた部活動紹介では、3月から生徒会執行部が準備を始め、各部に動画撮影など依頼しており、当日は各部より動画を使った詳しい説明がありました。活動をアピールするため様々な工夫を凝らした映像を新入生のみならず在校生も興味深く視聴していました。新入生へ各部の熱い思いはしっかりと伝わったのではないのでしょうか。全ての生徒が初体験の対面式・部活動紹介を準備段階から円滑に進めてきた本校生徒の企画・運営の能力の高さを再認識することができました。



4・5・6月の動き

※年間行事予定より抜粋

4月 8日 始業式・入学式
9日 対面式・部活動紹介
生徒会オリ
10日 HR・個人写真撮影
スタサポ（1年次）
11日スタサポ（2年次）
15日 Setup Program（～4/17）
20日 授業参観・PTA総会
25日 3年次保護者進路説明会

5月 1日 夏服移行期間（～5月31日）
2日 開校記念日
7日 生徒総会・壮行会
13日 1年次保護者進路説明会
14日 交通安全教室
中旬～ 高体連各競技旭川支部大会
31日 2年次保護者進路説明会

6月 3日 夏季制服開始
4日 前期中間考査（～9日）
12日 実力養成講座Ⅰ（～23日）
18日 防犯教室
22日 進学講習会（1,2年）

行事日程等は変更される場合があります